

4期16年町長務め 深見さんが退任



多くの方に感謝 一町民として協力

平成3年から4期16年にわたり、町長として町政を担当させていただきました。町民の皆さまに深く感謝申し上げます。

この間、町民の方や職員の協力をいただき、叶橋の架け替え、街並み整備、電線類の地中化、小麦乾燥貯蔵施設などの農業施設建設、行財政改革など各種懸案事業を実施してきました。

役場内でも職員が仕事のしやすい環境づくりに努め、まちづくりの基本である「公平で分かりやすい町政」などの実現に向けてきま

ました。

また、「町民の皆さまの手によるまちづくり」を継続し、皆さまが住んで良かったと思える「訓子府づくり」にまい進してきたところです。

地方行財政を取り巻く環境は、依然厳しい状況が続くと思われませんが、菊池新町長、職員そして町民の皆さまが一丸となって訓子府の発展に向けていただきたいと思います。私も微力ながら一町民として協力をしていきたいと思っています。

長い間のご理解・ご協力に重ねて感謝申し上げます。

職員に迎えられ 菊池・新町長就任



皆さんの目線に立った町政運営を

4期16年間、町の発展に多くの実績を残された深見町長の後を受け、町長の重責を担う緊張感で5月1日を迎えました。

「住み慣れた訓子府に住み続けることができ、すべての人に優しく、共に生きるまちづくり」を掲げて訴え続け、町の隅々まで歩きました。年齢や職業、考え方の違いを乗り越え、町民が一つになっ

仕事を進める決意です。

5月8日に開催されました第1回臨時町議会におきまして「当面、副町長を置かず、職員たちの一致した協力で難局を乗り越えたい」「町長の給料を月額50万円とした」の考えを提案し、ご承認をいただきました。

今後も町民の皆さまとマンツーマンなどでお約束した施策につきましては、実現に向けて誠実に実行してまいりますのでよろしくお願ひします。

私を見かけることがありましたら、気軽に声をかけていただけたらこの上ない喜びです。

4月30日に任期満了となった深見定雄前町長の退任式が4月27日に行われました。深見前町長は、4期16年町長を務め、職員に見送られながら庁舎を後にしました。また、5月1日には菊池一春新町長が初登庁し、今後のまちづくりについて職員に訓示しました。

深見前町長の退任あいさつ、菊池新町長の就任あいさつは下記のとおりです。

第1回臨時町議会

議会構成など決まる

議長に橋本氏 副議長には小林氏

5月8日に平成19年第1回臨時町議会が開催され、新しい議会構成が決められたほか、5件の案件が議決されました。



議長 橋本 憲治氏
副議長 小林 一甫氏

- 議会構成
- 議長 橋本 憲治氏
 - 副議長 小林 一甫氏
 - 総務文教常任委員会委員長 上原 豊茂氏
 - 産業建設常任委員会委員長 山本 朝英氏
 - 議会運営委員会委員長 工藤 弘喜氏

- 議会広報特別委員会委員長 河端 芳恵氏
- 北見地区消防組合議員 西山由美子氏
- 佐藤 静基氏
- 北見地区衛生施設組合議員 松浦 啓博氏
- 川村 進氏
- 監査委員の選任
- 議会選出委員 佐藤 静基氏
- 条例の改正

●副町長を置かないこととする、訓子府町副町長定数条例の一部が改正されました。

●町長の給料を減額することとする、町長、副町長及び教育委員会の教育長の給与等に関する条例の一部が改正されました。

●国民健康保険税の限度額を改正することを含めた、地方税法の改正による町税条例の一部が改正されました。

□一般会計の補正予算

歳入歳出の予算に494万1,000円を追加し予算の総額を38億1,974万1,000円としました。

訓子府町人事

▽退職 宮田 忍（水道課長補佐）
4月30日付

教育

一緒に考えてみませんか-5-

訓子府町親と子の教育相談員 飯田 壮一

〜あした、早く学校に行きたいな！〜

新学期が始まって2か月が過ぎ、自分の居場所や存在感が少しずつはつきりし始めたころではないでしょうか。学校は、教科の勉強だけでなく、行事や多くの活動を取り入れ、個々人が活躍できる出番づくりをするところです。

活動の中で「○○さん、こんなこと得意なんだ！」「○○君こんなことにがんばっているんだ」など、周りから認められた時、次の活動の意欲がわいてきます。やる気の源は、他からほめられたり、認められた時です。自分の存在感や、有実感がはつきりし、勉強も分かってきた時、「あした、早く学校に行きたいな！」と思えるのではないのでしょうか。

親や教師そして友達から認められた時、活動の意欲がわいてきます。学年が上がるにつれ、友達から認められて成長します。人の悪い所はすぐ見つけますが、良い所はそうはいきません。互いに良い所を発見する努力が必要ではないでしょうか。

子どもにとって、家庭での居場所が何より情緒の安定に、学校での居場所がやる気の源になるように思えます。これらが八方ふさがりになった時、不登校の始まりになるのではないのでしょうか。

◆親と子のための教育相談(毎月第2木曜日 14時～18時 公民館)
電話、ファクス、Eメールでも相談できます。
☎ 47-2121 FAX 47-2174 Eメール kanri@town.kunneppu.hokkaido.jp